

# 生活支援CNの報告

第1層  
瀬戸市圏域

# 瀬戸市の状況

人口: 129,496人

老年人口: 38,187人

高齢化率: 29.4%

(令和元年10月1日現在)



## 主な活動 ①

### 地域包括支援センターとの情報共有 (4地域包括支援センター)

---

- ・地域包括支援センターの地域ケア個別会議から  
みえる課題の共有
- ・地域支え合い会議を開催

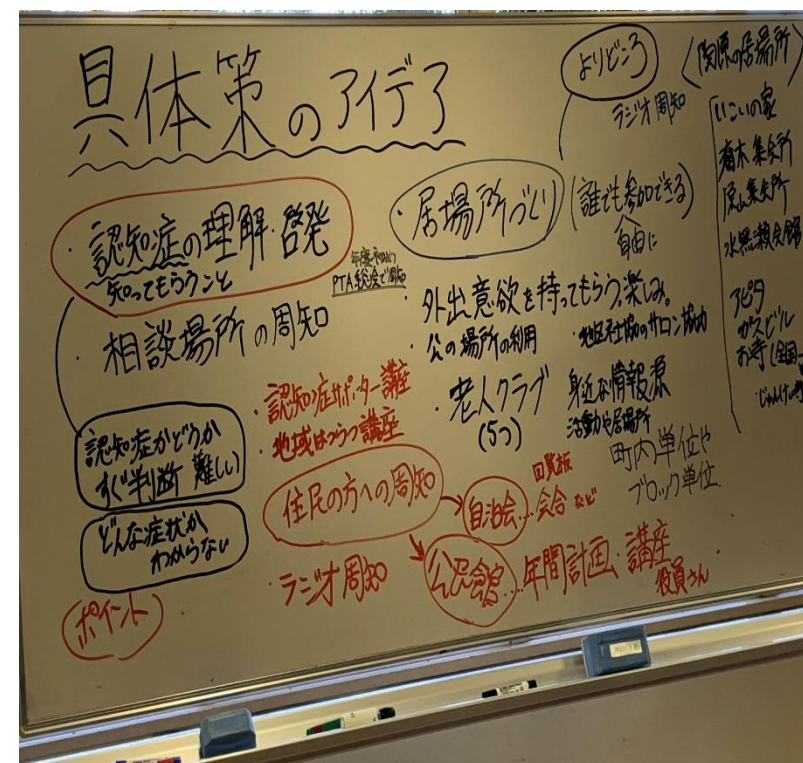


# 陶原連区地域支え合い会議を開催

やすらぎ地域包括支援センター圏  
域での地域ケア会議からみえる  
地域の課題



地域との関わりが少なくなっている  
交流する場所が少ない  
外に出かけることに不安がある



# 支え合い会議からみえた課題

---

## 認知症の理解



### 地域からの声

- ・認知症の人の症状を知らない
- ・認知症の人にどのように声掛けすればよいのかわからない
- ・認知症の人の相談先が、わからない

## 居場所が必要



### 地域からの声

- ・家ばかりではなく外に出なければいけない
- ・協力団体の力を借りる
- ・地域のある資源(集会所・お寺)の活用も考える

## 主な活動 ②

地域福祉活動計画に盛り込んだ様々な事業を活用した地域課題への取り組み・ニーズ把握

---

- ・ 『よりどころ』 プロジェクトの推進

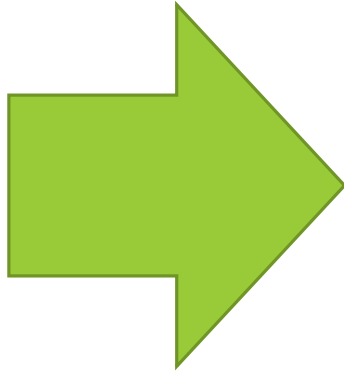
39ヶ所（2月末時点）

- ・ やすらぎ会館のバスを活用した買い物ツアーの実施と地域住民のニーズ把握

# 「よりどころ」プロジェクトからみえる効果

## 困りごと

- ・最近顔を見かけない
- ・相談できる人がいない
- ・薬の飲み忘れがある
- ・会場までが一人で行けなくなった



## 支え合い・助け合いの関係づくり

- ・顔が見える関係
- ・困ったときの相談相手
- ・お互いを心配する関係
- ・お互いにできることをする

# 買い物ツアーの実施と地域住民のニーズ把握

---

地域の課題解決にむけた支援方法を検討

4か所で買い物ツアー実施（古瀬戸・西陵・東明・山口）

現時点で困っている。 < 将来への不安

公共交通機関の不便さ  
店舗の減少  
移動販売の減少



## 主な活動 ③ 高齢者の活動の場・担い手作り

---

元気高齢者サポーター養成講座開催

「地域デビュー応援します」

地域で活躍する人との紹介と体験  
活動場所の紹介とつながり



# 瀬戸市の課題＜つながりを生む高齢者施策＞

---

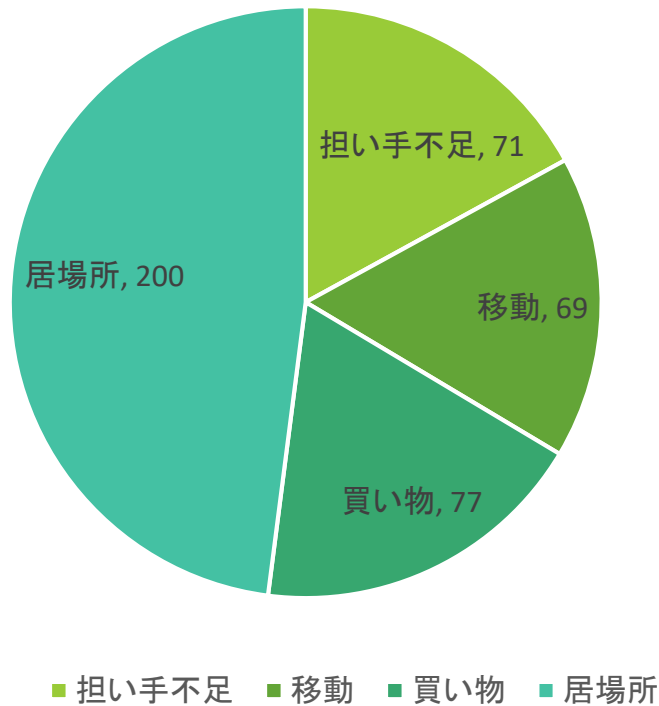
住み慣れた地域で暮らし続けるために  
今あるものを 継続していく  
今あるものを つないでいく

⇒ **地域のつながりの重要性**



# 生活支援CN(1層・2層) (4月～1月)の報告から

相談内容



年間(4月～1月)

カテゴリ別相談内容分類 (総活動件数 325件)

<複数選択可能>

困りごと	第1層 全市＋ その他4圏域	第2層 3圏域	合計
担い手不足	19	52	71
移動	21	48	69
買い物	22	55	77
居場所	61	139	200

# 活動をふりかえって ①

---

## 資源の把握及び開発

わがまちよりどころプロジェクトを通じて地域の居場所づくり  
居場所からみえる課題

## ネットワーク構築

第2層生活支援コーディネーター、地域包括支援センターとの連携  
地域団体、住民との地域支え合い会議

## サービスの担い手の養成

元気高齢者サポーター養成講座  
地域への出前講座



# 活動をふりかえって ②

---

## 地域住民への理解と居場所の必要性

認知症の人の症状、生活上の問題を知る

認知症サポーター養成講座、出前講座などで周知

居場所があることで地域住民を知る

居場所があることでつながれる